

表17 志木演説会

回数	開催年月日	講師	演 題	会 場
1	1957(昭和32)5.4	奥井復太郎	慶應義塾について	本校
2	1957(昭和32)6.12	田島一郎	数学の学び方	本校
3	1957(昭和32)7.15	森八郎	白蟻の習性について	本校
4	1957(昭和32)10.15	村田武雄	我々に芸術はいかに必要か	本校
5	1958(昭和33)1.24	金原賢之助	米国・台湾旅行	本校
6	1958(昭和33)5.14	土橋俊一	福澤全集の編纂	本校
7	1962(昭和37)1.17	吉田啓一	ヨーロッパの話	本校
8	1963(昭和38)1.17	吉田啓一		本校
9	1963(昭和38)5.31	島崎隆夫	英国留学で見たこと感じたこと	本校
10	1965(昭和40)4.9	富田正文	福澤先生と長沼事件	本校
11	1966(昭和41)2.3	会田倉吉	福澤先生について	本校
12	1967(昭和42)2.3	吉田小五郎	家庭における福澤先生	本校
13	1968(昭和43)2.3	佐原六郎	福澤先生の社会観	本校
14	1969(昭和44)2.3	宮崎友愛	福澤先生の学問観	本校
15	1970(昭和45)2.3	中山一義		本校
16	1970(昭和45)5.22	藤田広一	科学的な物の見方	本校
17	1970(昭和45)10.29	村松暎	毛沢東の中国	本校
18	1971(昭和46)2.3	高橋誠一郎	私の見た福澤先生	三田大学校舎
19	1971(昭和46)6.14	池田弥三郎	日本文学への招待	本校
20	1972(昭和47)2.3	内田英一	水脈のあとは大きい	幼稚舎自尊館
21	1972(昭和47)6.9	三浦朱門	青春と文学	本校
22	1972(昭和47)11.13	渡辺格	生命と物質	本校
23	1973(昭和48)2.3	高村象平	福澤精神私見	幼稚舎自尊館
24	1973(昭和48)6.19	十時巖周	工業化と未来社会	本校
25	1974(昭和49)2.2	渡辺徳三郎	福澤先生の遺言	幼稚舎自尊館
26	1974(昭和49)5.14	加藤寛	経済学の見方・考え方	本校
27	1975(昭和50)2.3	野口祐	福澤論吉と現代世界	幼稚舎自尊館
28	1976(昭和51)2.3	松本正夫	福澤論吉—思想とその人—	幼稚舎自尊館
29	1976(昭和51)5.26	白石孝	文化と経済—世界を見る窓—	本校
30	1977(昭和52)2.3	神山四郎	福澤論吉の歴史哲学	幼稚舎自尊館
31	1977(昭和52)6.19	田島一郎	数学を楽しく	本校
32	1978(昭和53)2.3	手塚豊	福澤先生と法律	幼稚舎自尊館
33	1978(昭和53)6.13	石川忠雄	これからの社会と慶應義塾	本校
34	1978(昭和53)10.16	宮崎澄夫	学生時代の思い出	本校
35	1979(昭和54)2.3	西岡秀雄	物の見方と考え方	幼稚舎自尊館
36	1979(昭和54)6.15	村井実	歴史の断面	本校
37	1980(昭和55)2.2	池田弥三郎	一冊の本	幼稚舎自尊館
38	1980(昭和55)6.9	島崎隆夫	近世思想家に学ぶ—心か制度か—	本校
39	1981(昭和56)2.3	池田豊	日本人の西洋体験—福澤先生を中心として—	幼稚舎自尊館
40	1981(昭和56)6.2	浅井慶三郎	最近の百貨店及びスーパーの出店問題	本校
41	1982(昭和57)2.3	飯田鼎	福澤論吉と西郷南洲	幼稚舎自尊館

の記録

回数	開催年月日	講師	演 題	会 場
42	1982(昭和57)5.10	高橋 碩一	歴史に生きる人生	本校
43	1983(昭和58)2.3	若林 真	塾風論	幼稚舎自尊館
44	1983(昭和58)5.16	手塚 豊	慶應義塾125年史あれこれ	本校
45	1984(昭和59)2.3	石坂 巖	福澤論吉という人間について	幼稚舎自尊館
46	1985(昭和60)2.2	浦 昭二	コンピューターと社会	幼稚舎自尊館
47	1985(昭和60)6.28	石川 忠雄	私と慶應義塾	本校
48	1986(昭和61)2.3	内山 秀夫	福澤論吉一人と時代一	幼稚舎自尊館
49	1986(昭和61)6.17	村田 昭治	日本企業の成長の秘密	本校
50	1987(昭和62)2.3	鈴木 孝夫	虹の色は何色か—言語と文化の関係—	幼稚舎自尊館
51	1987(昭和62)6.11	伊藤 清司	二つのみんぞく学	本校
52	1988(昭和63)2.3	河北 展生	福澤先生と中津	幼稚舎自尊館
53	1988(昭和63)6.15	相磯 秀夫	社会の変動と学問のあり方	本校
54	1989(平成元)2.3	桑原 三郎	木村摂津守と小野友五郎	幼稚舎自尊館
55	1989(平成元)7.11	宮下 啓三	言葉について—朗読による言葉の鑑賞— 協力(朗読)・新田勝江(俳優座)・原田清人(俳優座) 遠藤玲子(文学部独文科4年)	志木市民会館ホール
56	1990(平成2)2.3	田山 力哉	映画と野球と慶應義塾	幼稚舎自尊館
57	1990(平成2)7.6	鈴木 祐一※	法律家への道—慶應義塾に学んだもの—	志木市民会館ホール
58	1991(平成3)2.2	平川 祐弘	フランクリンと福澤論吉を通してみた日米関係	志木市民会館ホール
59	1991(平成3)7.16	友寄 英哲	四万術への旅—ギネス記録への挑戦—	志木市民会館ホール
60	1991(平成3)12.19	西岡 秀雄	日本人の源流を探る	本校
61	1992(平成4)2.3	川澄 哲夫	福澤論吉とジョン万次郎	幼稚舎自尊館
62	1992(平成4)7.16	今井 宏明※	あるOBの心象スケッチ	志木市民会館ホール
63	1992(平成4)12.18	石川 忠雄	慶應義塾と私	志木市民会館ホール
64	1993(平成5)2.3	桑原 三郎	人と人との出会い—緒方洪庵と福澤先生—	志木市民会館ホール
65	1993(平成5)7.16	多田 毅※	自然から学ぶ	本校
66	1993(平成5)12.17	坂村 健	電脳都市	本校
67	1994(平成6)2.3	鳥居 泰彦	高校時代・大学時代・そして人生	大学 三田518
68	1994(平成6)7.15	三義 英一※	エイズ	本校
69	1994(平成6)12.8	エム・ナマエ※	人生というプラモデル—失明から僕を救ったもの—	志木市民会館ホール
70	1995(平成7)2.3	松崎 欣一	福澤先生と演説の創始	志木市民会館ホール
71	1995(平成7)7.6	安西 祐一郎	人間の心と科学技術の夢	志木市民会館ホール
72	1995(平成7)12.8	岩橋 崇至※	時を旅する	志木市民会館ホール
73	1996(平成8)2.3	ヘレン・ボートルハチエット	馬場長猪の冒険	幼稚舎自尊館
74	1996(平成8)7.5	飯野 徹雄	フクロウから広がる世界	志木市民会館ホール
75	1996(平成8)12.12	加藤 国基	医薬品開発—誕生の歴史的背景について—	志木市民会館ホール
76	1997(平成9)2.3	藤森 三男	福澤先生と「銭の国」	大学 三田518
77	1997(平成9)7.15	龍野 和久※	ラグビーにおけるチームワーク—ワンフォア オールオールフォアワン—	志木市民会館ホール
78	1997(平成9)12.16	岸根 卓郎	人類文明に秘められた宇宙の法則	志木市民会館ホール
79	1998(平成10)2.3	柳井 浩	明日の世界とインフラストラクチャー	志木市民会館ホール

※ 本校OB